



夏休みには、学費、生活費、遊ぶお金を得るために、また社会勉強のためにアルバイトをする学生も多いです。ここでは岡山赤十字病院でのアルバイトを紹介します。

《病棟でのアルバイト》

私は夏休み中に救急病棟・手術室・循環器病棟でアルバイトをしました。

写真は救急病棟でベッドメイキング

をしているところです。1年生のときに学校で習ったベッドメイキングの技術を活用しましたが、現場の看護助手さんからさらにくわしいコツを教えてくださいました。入退院が多い病棟でベッドメイキングを繰り返し行ったので、以前よりスピーディかつ美しく作ることができるようになりました。他にも、看護師さんが吸引の仕方を説明しながら見せてくださいました。学内演習でモデル人形に行ったことはあります。しかし実際に患者さんに吸引している様子を初めて見て、吸引はとても苦しいということを知ることができ、とても心が痛みました。できるだけ吸引をしないであげたい。しかし吸引をしないと痰が気道を塞ぎ窒息してしまう。ならば吸引による苦しさを少しでも軽減させることができるような技術を身につけたいと思いました。



につけたいと思いました。病院のアルバイトでとてもよい経験をさせていただき、充実した夏休みを過ごすことができました。

(2年生・大内麻冬)

《薬剤部でのアルバイト》

薬剤部のアルバイトでは、薬品棚の清掃や薬剤を棚に並べる作業をさせて頂きました。様々な薬剤の名前や形状・効能を見て学ぶことができました。また、朝礼にも参加させていただき、情報の伝達や各スタッフが連携している様子を見ることができ貴重な経験になったと思います
(1年生・川地李香)



夏休みの7日間、薬剤部で働かせていただきました。仕事内容は主に薬剤棚の掃除やダンボールから点滴袋を取り出し棚に並べるといったことです。それぞれの薬剤について詳しい知識はありませんでしたが、実際に薬を手にとって見た経験は、今後の薬理学の勉強に役立つと思います。

(1年生・盛小根泉)

《医療情報室でのアルバイト》

医療カルテの整理、廃棄をしました。普段目にするのでできない医療カルテを手に取り、自分の勉強になりました。将来かわる医療カルテの保管を病院で学べる絶好の機会でした。

(1年生・神庭志織)



実際の看護記録を拝見させていただき、これから患者さんとかかわる際に注意すべき所などがわかり、よい経験となりました。

(1年生・國岡姫之)